

(単位：千円)

事業名	補正前予算額	要求額	審査額	摘要						
【福祉部】										
1 生活保護扶助費	7,017,144 <small>(国庫 5,262,858 一財 1,754,286)</small>	1,082,436 <small>(国庫 811,827 一財 270,609)</small>	1,082,436 <small>(国庫 811,827 一財 270,609)</small>	<p>生活保護扶助費について、当初予算額以上の支出が見込まれるため、不足見込分を増額補正する</p> <p>1 受給者の増加への対応 10億4,437万2千円</p> <p>・21年度扶助実績及び今後の見込額</p> <table border="1"> <tr> <td>上半期実績額</td> <td>38億1,070万9千円</td> </tr> <tr> <td>下半期支出見込額</td> <td>42億5,080万7千円</td> </tr> <tr> <td>年度合計</td> <td>80億6,151万6千円</td> </tr> </table> <p>※上半期において、受給者が月平均80人増加していることから、下半期も毎月80人増加するとした場合の前年同月比伸び率(19.5%)をもとに算出 ※当初予算計上額：70億1,714万4千円</p> <p>2 母子加算の復活への対応 2,242万3千円</p> <p>・280世帯×20,020円×4か月</p> <p>3 学習支援費制度の創設への対応 1,906万1千円</p> <p>・小学生：280人×2,560円×9か月 ・中学生：150人×4,330円×9か月 ・高校生：150人×5,010円×9か月</p> <p>4 ひとり親世帯就労促進費の廃止への対応 △342万円</p> <p>・79世帯×10,000円×4か月 ・13世帯×5,000円×4か月</p>	上半期実績額	38億1,070万9千円	下半期支出見込額	42億5,080万7千円	年度合計	80億6,151万6千円
上半期実績額	38億1,070万9千円									
下半期支出見込額	42億5,080万7千円									
年度合計	80億6,151万6千円									
<p>【審査の考え方】 生活保護受給者の増加等へ対応するため、要求額を措置した。</p>										

福祉部